

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年7月1日
【事業年度】	第49期（自平成27年4月1日至平成28年3月31日）
【会社名】	株式会社ビジネスブレイン太田昭和
【英訳名】	BUSINESS BRAIN SHOWA・OTA INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 石川 俊彦
【本店の所在の場所】	東京都港区西新橋一丁目2番9号
【電話番号】	03(3507)1300(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員管理本部長 野崎 正幸
【最寄りの連絡場所】	東京都港区西新橋一丁目2番9号
【電話番号】	03(3507)1302
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員管理本部長 野崎 正幸
【縦覧に供する場所】	株式会社ビジネスブレイン太田昭和 名古屋支店 (名古屋市中区錦一丁目5番13号) 株式会社ビジネスブレイン太田昭和 大阪支店 (大阪市北区角田町8番1号) 株式会社ビジネスブレイン太田昭和 静岡支店 (静岡県浜松市中区田町324番地の3) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成28年6月24日に提出いたしました第49期（自平成27年4月1日至平成28年3月31日）有価証券報告書の一部に訂正すべき事項がありましたので、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第5 経理の状況

##### 1 連結財務諸表等

##### (1) 連結財務諸表

##### 注記事項

(退職給付関係)

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は下線で示しております。

### 第一部【企業情報】

#### 第5【経理の状況】

##### 1【連結財務諸表等】

##### (1)【連結財務諸表】

##### 【注記事項】

(退職給付関係)

(訂正前)

(前略)

##### 2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表（(3)に掲げられた簡便法を適用した制度を除く）

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自	平成26年4月1日	(自	平成27年4月1日
	至	平成27年3月31日)	至	平成28年3月31日)
退職給付債務の期首残高		1,018,140百万円		1,030,188百万円
会計方針の変更による累積的影響額		9,481		-
会計方針の変更を反映した期首残高		1,027,621		1,030,188
新規連結による増加額		-		187,103
勤務費用		72,753		74,961
利息費用		5,992		6,312
過去勤務費用の費用処理額		29,737		-
数理計算上の差異の発生額		2,169		78,190
退職給付の支払額		48,610		38,035
退職給付債務の期末残高		1,030,188		1,338,720

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表（(3)に掲げられた簡便法を適用した制度を除く）

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自	平成26年4月1日	(自	平成27年4月1日
	至	平成27年3月31日)	至	平成28年3月31日)
年金資産の期首残高		153,323百万円		171,734百万円
新規連結による増加額		-		76,971
期待運用収益		1,110		1,545
数理計算上の差異の発生額		4,927		11,293
事業主からの拠出額		23,537		38,298
退職給付の支払額		11,163		7,809
年金資産の期末残高		171,734		292,032

## (3) 簡便法を適用した制度の、退職給付に係る負債の期首残高と期末残高の調整表

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
退職給付に係る負債の期首残高	884,710百万円	968,046百万円
新規連結による増加額	27,000	-
退職給付費用	94,155	96,738
退職給付の支払額	37,819	69,895
退職給付に係る負債の期末残高	968,046	994,888

## (4) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当連結会計年度 (平成28年3月31日)
積立型制度の退職給付債務	213,486百万円	386,526百万円
年金資産	171,734	292,032
	41,752	94,494
非積立型制度の退職給付債務	1,784,748	1,947,082
連結貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,826,500	2,041,576
退職給付に係る負債	1,826,500	2,041,576
連結貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,826,500	2,041,576

## (5) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
勤務費用	72,753百万円	74,961百万円
利息費用	5,992	6,312
期待運用収益	1,110	1,545
数理計算上の差異の費用処理額	13,063	3,346
過去勤務費用の費用処理額	29,737	-
簡便法で計算した退職給付費用	94,155	96,738
確定給付制度に係る退職給付費用	155,116	179,812

## (6) 退職給付に係る調整額

退職給付に係る調整額に計上した項目（税効果控除前）の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
過去勤務費用	- 百万円	- 百万円
数理計算上の差異	15,822	58,048
合計	15,822	58,048

## (7) 退職給付に係る調整累計額

退職給付に係る調整累計額に計上した項目（税効果控除前）の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当連結会計年度 (平成28年3月31日)
未認識過去勤務費用	- 百万円	- 百万円
未認識数理計算上の差異	73,107	131,155
合計	73,107	131,155

(後略)

(訂正後)

(前略)

## 2. 確定給付制度

## (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表( (3) に掲げられた簡便法を適用した制度を除く)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
退職給付債務の期首残高	1,018,140千円	1,030,188千円
会計方針の変更による累積的影響額	9,481	-
会計方針の変更を反映した期首残高	1,027,621	1,030,188
新規連結による増加額	-	187,103
勤務費用	72,753	74,961
利息費用	5,992	6,312
過去勤務費用の費用処理額	29,737	-
数理計算上の差異の発生額	2,169	78,190
退職給付の支払額	48,610	38,035
退職給付債務の期末残高	1,030,188	1,338,720

## (2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表( (3) に掲げられた簡便法を適用した制度を除く)

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
年金資産の期首残高	153,323千円	171,734千円
新規連結による増加額	-	76,971
期待運用収益	1,110	1,545
数理計算上の差異の発生額	4,927	11,293
事業主からの拠出額	23,537	38,298
退職給付の支払額	11,163	7,809
年金資産の期末残高	171,734	292,032

## (3) 簡便法を適用した制度の、退職給付に係る負債の期首残高と期末残高の調整表

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
退職給付に係る負債の期首残高	884,710千円	968,046千円
新規連結による増加額	27,000	-
退職給付費用	94,155	96,738
退職給付の支払額	37,819	69,895
退職給付に係る負債の期末残高	968,046	994,888

## (4) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当連結会計年度 (平成28年3月31日)
積立型制度の退職給付債務	213,486千円	386,526千円
年金資産	171,734	292,032
	41,752	94,494
非積立型制度の退職給付債務	1,784,748	1,947,082
連結貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,826,500	2,041,576
退職給付に係る負債	1,826,500	2,041,576
連結貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,826,500	2,041,576

## (5) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
勤務費用	72,753千円	74,961千円
利息費用	5,992	6,312
期待運用収益	1,110	1,545
数理計算上の差異の費用処理額	13,063	3,346
過去勤務費用の費用処理額	29,737	-
簡便法で計算した退職給付費用	94,155	96,738
確定給付制度に係る退職給付費用	155,116	179,812

## (6) 退職給付に係る調整額

退職給付に係る調整額に計上した項目（税効果控除前）の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
過去勤務費用	- 千円	- 千円
数理計算上の差異	15,822	58,048
合 計	15,822	58,048

## (7) 退職給付に係る調整累計額

退職給付に係る調整累計額に計上した項目（税効果控除前）の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当連結会計年度 (平成28年3月31日)
未認識過去勤務費用	- 千円	- 千円
未認識数理計算上の差異	73,107	131,155
合 計	73,107	131,155

(後略)